

パッケージデザインコンテスト2019 受賞作品

審査員特別賞

課題提供企業 Oita Made 株式会社

課題 Oita Made オリジナル商品詰め合わせギフトBOXのデザイン

価格 未定

商品コンセプト 「人に贈りたい」「贈られて嬉しい」をコンセプトに大分県内の魅力あふれる商品を販売

商品のターゲット 会社の記念品やお祝い品等の利用を考えられている方、大分ならではの贈答を探されている方(県内外)

商品の特徴 Oita Madeで取り扱いしている商品は県内ならではの素材や技術が詰まった魅力的な加工食品や工芸品です。そのような商品を県外、海外にアピールしたいと考えています

パッケージデザインに関する希望等 大分県の素材や技術の詰まったギフトBOXであることが訴求でき、高級感のあるデザイン(販売ターゲットを考慮)を希望します。BOXの素材、形状、色は自由な発想で構いません。



課題作品ピフォー

作品についての 企業コメント

高級ギフトBOXと言う難しいテーマでしたが、弊社のことをよく研究し一緒に作り上げる上で、最も近いイメージを持ってました。また、一次審査のデザイン案をベースに弊社の大分への「想い」をうまく「カタチ」にしてもらったと満足しています。希望通り既存BOXとの差別化ができ、受け取る人が「特別感・高級感」を実感しやすい仕上がりになりました。



米村 知倫 / Yone

1985年 熊本県生まれ

2010年 熊本大学大学院建築学専攻修了

2011年 坂口恭平事務所

2013年 Yoneとして活動をはじめ

2016年 大分県へ拠点を移す

大学で建築を学び、建築表現の延長としてイラストを描き始める。広告や挿絵、ポスターなど紙媒体を中心に幅広く活動中。アイソメトリック、俯瞰図、地図など空間を説明するイラストレーションが得意。<http://yone.in>

作品のコンセプト

大分のもの、大分のかたちで、包み、届ける。Oita Madeのコンセプトと共に、大分県の豊かな土壌から生み出される産品を「かたち」に置き換え、その魅力・構造を伝えることを意識しました。ギフトボックスの中心に産品のかたち(塊)、箱全体を包み込むように大分のかたち(線)を配置することで全体を構成しています。また、かたちが抽象的であることで受け取り手に想像を促すとともに、思わず触りたくなるようなフロッキー印刷(黒、白)と箔押し(金)で仕上げることで特別感を演出しています。

アピールポイント

- 1- Oita Madeのコンセプト、大分の産品、大分の土壌をかたちとして置き換え、その魅力・構造を表現していること
- 2- デザインがより映えるように、フロッキー印刷、箔押しで仕上げることで、贈答品にふさわしい特別感を演出していること
- 3- かたちロゴの汎用性、箱サイズの変更、包装紙やショップバッグなど他への展開がしやすいこと

審査員コメント

- 結婚式の引出物といった販売展開の提案が良い。 ●箱のサイズ展開などが期待できそう。
- Oita Madeの既存ロゴと今回デザインされたロゴの違いについてブランディングの観点から精査が必要なのは。